

1. 評価報告概要表

作成日 平成19年12月26日

【評価実施概要】

事業所番号	1173200948
法人名	よしの佐久良 有限会社
事業所名	よしの佐久良都幾川
所在地	355-0357 埼玉県比企郡ときがわ町大字田中380番地 (電話) 0493-65-2000

評価機関名	社会福祉法人 埼玉県社会福祉協議会 福祉サービス評価センター
所在地	330-8529 埼玉県さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65 彩の国すこやかプラザ
訪問調査日	平成19年12月19日

【情報提供票より】(平成19年12月5日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成16年4月1日		
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人
職員数	32 人	常勤 12人, 非常勤 20人, 常勤換算 24人	

(2) 建物概要

建物構造	木造平屋造り		
	1 階建ての	階 ~	1 階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	57,000 円	その他の経費(月額)	実費
敷金	無		
保証金の有無 (入居一時金含む)	有 (500,000円)	有りの場合 償却の有無	有
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり 1,500円		

(4) 利用者の概要(12月5日現在)

利用者人数	18 名	男性	4 名	女性	14 名
要介護1	5 名	要介護2	4 名		
要介護3	7 名	要介護4	2 名		
要介護5	0 名	要支援2	0 名		
年齢	平均 95 歳	最低	74 歳	最高	87 歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	たまがわクリニック
---------	-----------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

「健康は人生最高の宝」の理念のもとに 食を中心とした健康の保持・増進と予防、「心と愛情」が介護の基本と考え、心をこめたサービスの提供に努める、「自分のお家」として生活していただけるように、利用者の立場に立った利用者本位という考えのもと、快適と安全の確保を基本理念としている。サービスの提供にあたって職員と利用者の信頼関係の形成に配慮している様子が伺える。また、食の充実を生活の基礎と考えて、管理栄養士を配置している。訪問調査時、利用者が満足そうに食事時間を過ごしている姿が印象的であった。関連施設との連携が理事長をはじめ各施設の管理者により密になされている。また、利用者が安心できる生活のために、必要な書類やマニュアルはきちんと整備されている。今後、より一層地域に根ざしたホームづくりが期待される。

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)
	前回改善課題であった理念の提示、施設、入浴時間の拡大、事故報告の対応などについては、管理者を中心に職員でよく話し合った様子が伺え、目に見えた改善点が多く見受けられた。理念を受付窓口にかかげ、玄関に続く前門は施設せず、入浴は毎日行えるようになり、事故の対応についても話し合いが行われている。
重点項目	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	職員全員に自己評価票を配布し、職員参加で自己評価を行っている。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4,5,6)
	運営推進会議は半年に1度くらいの開催となっている。ただし、地域との交流や家族との交流の機会は頻繁にあり、サービスの質の向上についての話し合いは日常的に行われている。
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7,8)
	健康状態の変化は職員間に周知され、家族との連絡がスムーズに取れるようになっている。また、毎月担当職員から家族便りでの生活の様子が報告されている。さらに玄関の受付窓口に「苦情・意見箱」を設置するとともに、苦情解決の担当者・責任者を置いている。どのような苦情も管理者・法人に連絡・相談がなされる仕組みになっており、関連施設も含め取り組んでいる。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
重点項目	地域で行われている運動会などの行事に参加したり、地域の中学生1日体験学習などの受け入れを行ったりと、地域との交流を深めている。天気や利用者の体調に応じてであるが季節を肌で感じてもらえるよう地域に散歩に出かけたり行事に参加したりしている。また、デイサービスで顔見知りの方ができたり、散歩中になじみの方ができたり、地域との交流が図られている。

2. 評価報告書

(部分は重点項目です)

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	「健康は人生最高の宝」の理念のもとに食を中心とした健康の保持・増進と予防を第一に取り組んでいる。また「心と愛情」を介護の基本として、サービスの提供に努め、「自分のお家」として生活していただけるように、利用者の立場に立った利用者本位の考えのもとに、快適さと安全の確保に努めている。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	「健康は人生の宝」の理念のもと、健康増進のために必要なことについて常日頃より職員同士で検討し、対応している。また、月1回の会議にも理事長と管理者が出席し、理念の実現に向けて取り組んでいる。		
3	5	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	地域で行われている運動会などの行事に参加したり、地域の中学生1日体験学習などの受け入れを行ったりと、地域との交流を深めている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	職員全員が自己評価を事前に実施した上で話し合いをもって自己評価票を作成した。また、外部評価の結果をふまえ、常日頃より改善に取り組むようにしている。		
5	8	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	運営推進会議は半年に1回程度の開催となっている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
6	9	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	運営の手続きや事務手続き等について相談しているが、町村が合併したばかりであり、新たな行政機関との連携はこれからの課題である。		今後、町の担当者と介して行政との連携を図ることで施設の理解や協力体制がスムーズになるよう期待したい。
4. 理念を実践するための体制					
7	14	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	健康状態の変化は現場から上層部に伝達され、指示のもとに家族に連絡を取っている。また、毎月担当職員が家族便りで生活の様子を報告している。また、利用費も窓口支払いになっているため、顔を合わせて報告ができるようになっている。		
8	15	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	玄関の受付窓口に「苦情・意見箱」を設置している。また苦情解決の担当者と責任者を決め、流れに沿って取り組みを行っている。		
9	18	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	職員が交代するのは同じ法人内が多く、利用者も異動先で顔なじみの職員と再会できるようになっている。そのことも踏まえて利用者及び家族に説明し、交代職員の紹介や引き継ぎを行っている。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	施設外の研修にはできるだけ参加できるようにしている。また、職員同士でケアについても長所や短所を指摘し合える関係であるため、より良いケアに向けての取り組みができる体制にある。		
11	20	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	同業者で行う勉強会への参加をしている。機会を見つけ、他事業所を訪問したり見学に呼んだりして、意見や経験をケアに活かしている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
.安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	馴染みながらのサービス利用 本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐徐に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	利用者本人や家族に事前見学を勧め、雰囲気を体験し、施設や他の利用者とも少しずつ馴染めるように家族や本人とよく話し合って対応している。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	本人のこれまでの生活歴や生き方、またそれに関わる料理や慣習を共有することで一方的な関係にならないようお互いに協働しながら場面づくりや声かけをしている。		
.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	日々の関わりの中で声掛けを行い把握に努めている。利用者一人ひとりの生き方、過ごし方を理解し、希望や意向などを職員同士で話し合いながらケアを行っている。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	ケースカンファレンスを行い、利用者のケアについて本人や家族の意向を聞き反映させるようにしながら介護計画について理解を促している。家族の意見やアイデアも参考にしながら個別性のある計画を作成している。		
16	37	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	本人の生活に変化が生じた場合は速やかにケースカンファレンスを行い、職員間で話し合い見直しを行っている。また、同じように本人や家族に説明し、意見を聞きながら新たな介護計画を作成している。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	週3回のデイサービスで地域住民が事業所に来所し、利用者との交流を図っている。自宅での生活が困難になったときに、ホームになじみの職員がいるように環境を整えながら支援している。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	同系列のクリニックからの往診の他に本人が利用していたかかりつけ医をなるべく利用できるよう支援している。協力医療機関についても、すぐに連絡が取れる体制になっており、健康管理についても十分な連絡調整がなされている。		
19	47	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	緊急時にはその利用者の状態が一目で分かるような記録の工夫がなされている。また、終末期は同系列の介護老人福祉施設で手厚い看護や介護が受けられるよう連絡調整がなされている。マニュアルも作成され、体調変化時にはそのつど管理者や医師に連絡・相談できる体制になっている。		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	言葉遣いについては管理者が常日頃より職員に注意をするようにしている。また、接遇などの勉強会に参加している。個人情報に関わる利用者の記録については一冊のファイルにまとめ鍵付きの棚に保管している。		
21	52	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	食事や日中の過ごし方などなるべく利用者一人ひとりに応じた過ごし方ができるよう関わりを工夫している。一人ひとりの状態や思いに配慮しながら柔軟に対応している。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	食事の準備や片づけを手伝ってもらったり、その人のお気に入りのエプロンを身に付けてもらうことで楽しみ時間が持てるように工夫している。また、前もって食事メニューをお知らせしたり、選択食を行ったりしている。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	大まかな入浴日は決まっているが、前回評価時より入浴時間の幅を持たせ、利用者がいつでも入浴できるよう支援している。また、足湯もあり活用している。		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	おやつ作りや洗濯物たたみなどできることは役割として行えるよう支援している。また、利用者が作った干し柿が軒先にあり、経験や知恵を発揮する場面を作っている工夫が見られた。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	天気や利用者の体調に応じて季節を肌で感じてもらえるよう散歩に行ったり、地域行事に参加したりしている。また、デイサービスや散歩を通じて地域の方達となじみの関係ができています。		
(4)安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	前回評価時には常に施錠をしていたが、現在は外門は常に開けてある。ひとりで外出する可能性のある利用者については見守りを重視するようにしている。過去2回利用者が鍵を開錠して外出したことや、前の道かなりのスピードで車が通り過ぎることもあり、施錠は行っている。		今後、裏の道が整備できた折に、出入り口を変えることで常に開錠した施設で生活できるように工夫する予定であるとのこと。鍵をかけないケアの実践に今後取組まれることを期待したい。
27	71	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	平屋である環境を生かしたマニュアルを作成し、職員間で共有し対応できるようにしている。緊急時も地域の住民の協力が得られるよう声をかけている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	利用者一人ひとりに合った量や栄養バランスを考え、食事を作っている。水分をあまり取れない利用者には摂取しやすい飲み物に代えたり、ゼリー等で補給し、脱水症状等には常に注意するよう管理者からも指示がなされており、現場でも水分補給に留意している。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	共有空間は常に清潔であるよう掃除している。また、季節感を取り入れ、季節の草花や果物・カレンダーなどを飾っている。ホールは厨房に面しており茶碗を洗う音、包丁の音、ご飯の匂いが利用者の話題にもなる。		
30	83	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもをを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	利用者が自宅で以前から使い慣れた家具、洋服、布団、枕等を持ってきていただき使用することで、本人が心地よく生活できる環境が工夫されている。		